

進路学習会（高校学科別説明会）

3月14日実施

3年生へと進級するこの時期、主体的な進路選択の一助と学習に対する意欲化を図るために、この活動を企画しました。生徒には、普通科と自分が関心がある2つの専門学科について、講話を聞きました。

【講師の先生】

普通科	宇都宮東高等学校 宇都宮南高等学校
農業系学科	宇都宮白楊高等学校
工業系学科	宇都宮工業高等学校
商業系学科	宇都宮商業高等学校
総合学科	さくら清修高等学校
家政系学科	宇都宮中央高等学校

- 【講話の内容】 ◇学習内容 ◇取得できる資格
◇卒業後の進路状況
◇学科を希望する生徒に望むこと
◇その学科で学ぶ意味・特色・やりがい・適性
◇その他

上記の7名の先生にお話し、上記の内容について、講話をしていただきました。

【生徒の感想より】

- それぞれの学科で身に付けられる技術や知識を知ることができました。
- 今回の講話を聞いて、自分の進路を改めてよく考えたいと思いました。
- よく知らなかった学科の説明も聞くことができ、進路選択の視野が広がりました。
- 先生の話が分かりやすく、また、楽しそうな学校生活をイメージすることができました。
- 進学先を決める材料は、高校で身に付けられる知識や技術、卒業後の進路など、様々なことを考えて選択しなければならないなと思いました。
- 高校の勉強はとても大変そうだけれど、楽しそうだなとも思いました。
- 社会で活躍するための知識や技術を身に付けることが高校では大切なのだなと思いました。
- 高校に入学することがゴールではなく、そこから何を学んでさらに学びを深めるために進学したり、また、就職したり、高校生活は、社会へのステップなのだなと思いました。もっと先のことを考えなければならないと思いました。
- 進路選択のために、自分自身がこれから実力をつけるとともに、自分を成長させていかなければならないと思いました。
- 今回の先生方の話を聞いて、将来の夢が少し見えた気がしました。
- 来年度、高校見学に参加してしっかり、その高校の特徴を見てこようと思いました。
- 普通科と総合学科の違いがよく分かりました。
- 高校での学びは、「なりたい職業に就くための手段」ということばを聞いて、考えが改まりました。

＊講師の先生方、ご講話をいただきありがとうございました。



学年集会より 1. 15

各学級委員長から… 3年生への準備として（3年生になってからも）心がけてほしいこと

- ・来年のこの時期には、受験が待っています。勉強しましょう。提出物しっかり出しましょう。
- ・部活と勉強の「文武両道」できるようにしましょう。
- ・自分が苦手としている単元を克服していきましょう。
- ・家庭で勉強を充実させましょう。
- ・健康に過ごしましょう。
- ・朝、余裕を持った登校をしましょう。
- ・時間を有効に活用していきましょう。



われらの立志宣言 2. 14

Practice makes permanent

—鍛錬は永続する—

Prove your gets

—根性を見せろ—

A friend in need is a friend indeed

—まさかの友は真の友—

Plus urtra

—もっと先へ—

1 組

協友

2 組

協力し友情を育む 思いを共有する

みんなの個性を大切にしながら

自分らしく生きる —individuality—

3 組

天才有限 努力無限 はばだけ2-4

4 組

3月で2年生は修了、4月からは3年生へ進級です

「出会う」「高める」「つなぐ」 この3つのキーワードをもとに、2年生をスタートさせました。学校全体の大きな行事としては、「運動会」「合唱コンクール・文化祭」「3年生を送る会」に参加しました。また、学年の行事としては、「社会体験学習（宮っ子チャレンジ）」、「立志式・スキー教室」を行いました。また、日々の授業を含めた学校生活の中で、これをごんばろうと思う何かに出会えましたか。自分を成長させるために、自分の知識や技術を高めることができましたか。そして、河内中学校の生徒として、引き継ぎ、つなぐものは見つかりましたか。

数ある学校行事、進級後は一つ一つに「中学校生活最後の」ということばがついてきます。また、部活動も中学校生活最後の大会（コンクール、作品展）となります。

さあ、みなさんは何を求めて参加しますか、何を目標に参加しますか、活動後にどんな思いでいたいのですか。何かを得るためには、普段よりちょっとごんばることが必要だと思います。目の前のことに一生懸命になることが大切だと思います。

一人一人がそうした「一生懸命」をキーワードに取り組むとそれが学級や学年の雰囲気となってきっと大きな力を生み出すと思います。

「一座建立」。

その場にいる人たちが思いを一つにすることで、心地よい、居心地がいい場所ができあがると思います。すると、きっと何かに「出会い」、何かを「発見し」、感動を生みだします。

充実した1年にしてください。そのためには、この春休みからです。

しよりのタイトルを、「さあ 始めよう」としました。

しっかり準備をしてください。

